

「しごとツーリズムバス」事業計画書

【申請団体の概要】

団体名	(フリガナ)		
団体等の目的・趣旨			
代表者名 団体所在地・代表者住所 連絡先	(フリガナ) 氏名		TEL - - <input type="checkbox"/> FAX兼用
	住所 (〒)		FAX - -
担当者連絡先 <small>※郵便物の送付や連絡に使用しません。平日昼間に連絡可能な電話番号等を記入ください。 (勤務先・携帯電話等)</small>	(フリガナ) 氏名		TEL - - <input type="checkbox"/> FAX兼用
	住所 (〒) <small>(書類送付先)</small>		FAX - -
	Email		@
補助要件 <small>※右記の項目に相違ないことを確認し、チェックをしてください。</small>	<input type="checkbox"/> 兵庫県内の団体である。 <input type="checkbox"/> 宗教・政治・営利を目的とした活動を行わない。 <input type="checkbox"/> 公共団体や兵庫県の密接公社等の事業ではない。		

【申請内容】

1 利用年月日 平成 年 月 日 (曜日)

2 予定人数 合計 人 内訳: 小中学生 人 その他 人

3 訪問施設 ※申込前に必ず予約を入れてください。

1	施設名称	ものづくり大学校 ものづくり体験館	学習内容
	所在地	姫路市	
	連絡先TEL	079-240-7081	(時 分) ~ (時 分)

(別紙1)様式第1号-1 (第3条関係) 添付書類 (2頁目)

4 補助金交付申請額及び収支予算表

バス借上費用 (消費税、通行料、駐車料、バスガイド料を除く)	補助金 交付申請額	
円(税抜) × 台 = 円	円	円
円(税抜) × 台 = 円	円	円
円(税抜) × 台 = 円	円	円
合計	①	②

バス借上費用に係る収支予算表

	区分	予算額	摘要
収入	A 補助金 (②と同額)	円	しごと ツーバ ス
	B その他公費助成 <small>※無ければ0を記入</small>	円	
	C 自己資金	円	
	A+B+C	円	
	合計	円	
支出	バス借上費用 (①と同額)	円	

※記入欄が足りない場合、以下の余白にご記入ください。

※収入と支出の合計は一致させてください。

※バス借上費用については他の公費助成と併用できません。

5 バス会社・旅行会社

社名

連絡先 TEL

担当者

バスガイド

あり (円) なし

6 見学行程

※行程表は出発時間・到着時間の入ったバス会社作成のものでも代用できます。

バス会社等の行程表で代用します

平成	年	月	日	(時	分)	出発	出発地:	_____
			↓						
平成	年	月	日	(時	分)	出発	到着地:	_____
			↓						
平成	年	月	日	(時	分)	出発	出発地:	_____
			↓						
平成	年	月	日	(時	分)	出発	到着地:	_____
			↓						
平成	年	月	日	(時	分)	出発	出発地:	_____
			↓						
平成	年	月	日	(時	分)	出発	到着地:	_____

7 添付書類

(1) バス借上費用見積書 (バス会社・旅行会社の押印のある原本)

※バス1台ごとの借上経費、消費税、通行料、駐車料、バスガイド料等の諸経費の区別がされているもの

(2) 債権者登録書 (振込口座が県で未登録の場合)

(3) 振込口座の通帳表紙及び表紙裏面のコピー

(4) 委任状 (補助金交付申請者名と振込口座名義が異なる場合)

1 消費税抜きのバス借上費用計算表

バス借り上げ料が税込みの場合に、税抜き額の計算にご使用ください。

①入力

水色の欄に税込みのバス借上げ費用を入力してください。

	税込み額	調整額(円)		調整後の税抜き額
例	43,000 円	1	一端数調整する場合はここから	39,814 円
例	37,000 円		一端数調整する場合はここから	34,260 円
1 台目	円			円
2 台目	円			円
3 台目	円			円
4 台目	円			円
5 台目	円			円
6 台目	円			円
7 台目	円			円
8 台目	円			円
9 台目	円			円
10 台目	円			円
合計	0 円	0	税抜き額 × 1.08	0 円
			0 円	
			端数 0 円	

③記入

黄色の欄の金額が税抜きの金額になります。事業計画書にはこの金額を税抜き額として記入してください。

②確認

「税抜き額 × 1.08」が税込み額の合計を超えていないか確認。超えた場合は、以下を参考に超過分の端数を調整してください。「端数0円」となっていれば以下の作業は不要です。③へ進んでください。

2 端数調整方法について

計算例)	税込み額	調整額(円)		調整後の税抜き額
1 台目	40,000 円			37,037 円
2 台目	32,000 円	1	一端数調整する場合はここから	29,629 円
3 台目	50,000 円	1	一端数調整する場合はここから	46,296 円
4 台目	43,000 円		一端数調整する場合はここから	39,815 円
5 台目	37,000 円		一端数調整する場合はここから	34,260 円
6 台目	円			0 円
合計	202,000 円	2	税抜き額 × 1.08	187,037 円
			202,002 円	
			端数 2 円	

①確認

端数欄の金額を確認します。ここでは、端数が2円なので、2円分(2台分)調整します。

②調整

端数を調整します。「端数調整する場合はここから」と記載されている箇所の緑色の「調整額」欄に「1」を記入します。上から順に、1台につき、1円ずつ、端数分を調整してください。※ここでは、2台目と3台目で1円ずつ調整しています。

③記入

「調整後の税抜き額」欄の金額が、端数調整後の税抜き額になります。この金額を実施計画書にご記入ください。